

岐阜聖徳学園大学の国際共修方針について

岐阜聖徳学園大学は、建学の精神に基づき、主体的に考え行動し、社会に貢献できる人材の育成を目指しています。その理念及び教育方針に基づき、国際共修を位置づけ、教育活動全体を通じて体系的かつ継続的に推進します。

一般的な国際共修とは、国籍や文化の異なる学生同士が共に学ぶことを目的とした教育活動を指します。本学における国際共修は、これをさらに深め、国内外の多様な文化的背景や価値観を尊重し、専門教育、共通教育および課外活動等において、学生が相互の理解と尊重を基盤に協働的に学ぶ教育実践です。国際共修を通じて、多文化共生社会の形成に寄与する教育の充実を図ります。

国際共修を通じて育成したい力は、次のとおりです。

- ・異なる文化や価値観を持つ人々と共に生きる社会において、主体的にコミュニケーションを図り、グローバルな視点をもって多様な人々と協働できる力。
- ・多様性を尊重し、倫理観と責任感をもって地域社会の諸課題に対応し、「共に生きる」社会の発展に寄与する力。

これらの力を育成するために、教養基礎科目、専門科目、地域連携活動（課題解決型学習を含む）に国際共修の視点を取り入れるとともに、留学生との交流、海外研修、オンラインによる国際共修などの取り組みを全学的に推進します。